

2022年11月29日

各 位

会 社 名：ウインテスト株式会社  
(コード:6721 東証スタンダード市場)  
代表者名：代表取締役社長 姜 輝  
問合せ先：専務取締役 樋口 真康  
(TEL：045-317-7888)

(訂正)「第三者割当による第9回新株予約権(行使価額修正条項付)及び第10回新株予約権(行使価額修正型新株予約権転換権付)の発行に関するお知らせ」の一部訂正について

当社は、2022年1月31日開催の取締役会において、三田証券株式会社(以下、「割当予定先」といいます。)を割当先とする第三者割当の方法による第9回新株予約権(行使価額修正条項付、以下「本第9回新株予約権」といいます。)及び第10回新株予約権(行使価額修正型新株予約権転換権付、以下、「本第10回新株予約権」といい、本第9回新株予約権と総称して「本新株予約権」といいます。)の発行を決議し、同日付で「第三者割当による第9回新株予約権(行使価額修正条項付)及び第10回新株予約権(行使価額修正型新株予約権転換権付)の発行に関するお知らせ」を開示しておりましたが、本日付で本新株予約権の発行に係る有価証券届出書の訂正届出書を提出したことに伴い、本新株予約権の発行に係る具体的な使途及び支出時期の一部に変更が生じたことから、下記の通り訂正いたします。訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

<訂正前>

なお、本第9回新株予約権発行による上記差引手取概算額497,781,650円の具体的な使途及び支出予定時期につきましては、以下のとおりです。

具体的な使途	金額	支出予定時期
事業(製造)継続のための運転資金		
(i)製造部材調達及び外注製作費	407,781,650	2022年2月~2022年9月
(ii)技術者増強及び運転資金	90,000,000	2022年2月~2022年12月

(中略)

他方、本第10回新株予約権発行による上記差引手取概算額200,000,000円の具体的な使途及び支出予定時期につきましては、以下のとおりです。

具体的な使途	金額	支出予定時期
(i)既存・新規事業領域の成長戦略		
①既存検査装置の機能向上のための開発費用	30,000,000	2022年9月~2024年6月
②新検査装置事業領域参入のための開発費用	50,000,000	2022年9月~2024年6月
③シナジーを考えた有力企業等との事業提携	60,000,000	2022年9月~2024年3月
(ii)製造能力の増強		
製造能力増強のための各事業所整備	60,000,000	2022年9月~2024年3月

(後略)

<訂正後>

なお、本第9回新株予約権発行及び行使による421,267,650円の具体的な使途及び支出時期につきましては、以下のとおりです。

具体的な使途	金額	支出時期
事業（製造）継続のための運転資金 （i）製造部材調達及び外注製作費 検査装置製造部材、主に半導体 検査装置外部組立費（電子基板含）	336,283,982 円	2022年2月～2022年11月
（ii）技術者増強及び運転資金	84,983,668	2022年2月～2022年11月

（中略）

他方、本第10回新株予約権発行につきましては、本新株予約権の発行以降、当社の株価が、当初想定していた金額に達しないため、残存する本新株予約権の全部を取得し消却することといたしました。

具体的な使途	金額	支出予定時期
（i）既存・新規 事業領域の成長戦略		
①既存検査装置の機能向上のための開発費用	＝	＝
②新検査装置事業領域参入のための開発費用	＝	＝
③シナジーを考えた有力企業等との事業提携	＝	＝
（ii）製造能力の増強		
製造能力増強のための各事業所整備	＝	＝

（後略）

### 3. 今後の見通し

本新株予約権の取得及び消却が今期業績に与える影響は軽微であります。

なお、2022年2月21日から現在までに三田証券から調達した資金はすべて開示した資金使途及び目的の一部に充当しております。

以上